

たくさんの意見・メッセージをありがとう！

オンブズマンからみなさんへ



成瀬 大輔 オンブズマン

質問：学校ではメイクなどの、見た目を整えることはしてはいけませんか？

回答：自分の見た目を整えることは、他人との関係で「自分の存在」をどのように形作っていくかを、自分で決めるということです。これは、子どもが自分らしく育っていくために大切なことです。一方で、学校には校則などの決まりがあるため、見た目を整えようとする、先生から注意される場合もありますね。でも、先生からの注意を納得できる場合もあれば、納得できない場合もあると思います。一番だいじなのは、子どもである皆さんが、どうして見た目を整えたいかをきちんと先生やおとなに伝えられること、先生やおとながそれをきちんと受け止め、先生やおとなの考えをわかりやすく皆さんに説明することです。ルールの一方向的押し付けではなく、皆さんが理解し納得できるよう、オンブズマンもお手伝いしていきたいと思っています。



掛川 亜季 オンブズマン

質問：勉強が辛い。

回答：テスト勉強や受験勉強。辛いですよね。でも、新しいことを知ったり深く考えたりする＝学ぶことは、本来楽しいものなのです。つらさは良い成績を取らなくちゃ、というプレッシャーからかも。辛い！！と叫んだり気分転換しながら、苦しい時をくぐり抜けましょう。

質問：みんなより自分だけ成長していない気がする。友達と離れてしまった。

回答：おいてけぼりの不安やさびしさを感じているのですね。成長の速さは人によって違います。ある部分の成長は速くて他はゆっくり、ということも。自分が思うより成長していることも。気の合う友達が変わることもあります。また仲良くなることもあります。大丈夫、一步一步進んでいきましょう。



ひみつは
まもります
でんわだい
電話代は
タダです

フリーダイヤル



受付時間

なんでもOK な や み ゼロ
0120-70-7830

月～金 午前8時30分～午後5時（祝日のぞく）

sec_ombudsman@city.kunitachi.lg.jp

オンブズマン事務局 042-505-5127

メール送信
QRコード



相談フォーム
QRコード



直接くる時 国立市役所 北庁舎 27番窓口 予約なしでの直接来所もOK!

くにたち子どもの人権オンブズマン機関紙

第40号 2023年1月

発行：国立市オンブズマン事務局

きみの人権を守る

子どもオンブズマン

つうしん
通信

ゲームでわかる、子どものケンリ for くにたち人権月間イベント

12月18日（日）に公民館で

第一部 小学1～4年生向け

「はこのなかはなあに？」

（手探りで当てよう、最後に大切なものが…?!）

第二部 小学5年生～中・高生向け

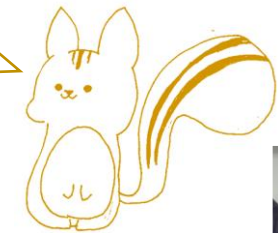
「ケンリのオークション」

（欲しい権利を競り落とそう!）

のワークショップを行いました。

ゲームを通じて、子どもの権利や人権を身近に感じてもらいました。楽しかった、またやりたい、権利の大切さがわかった、色々な価値観があると思ったなど、たくさんの感想をいただきました。参加の記念に、きらきらオリジナルペンを作りました。

また
あそぼうね



「子どものケンリを考えよう」in中央図書館



昨年12月のくにたち人権月間の期間中、中央図書館1階のYAコーナーで子どものケンリに関する図書の特集をしました。

読書が大好きなYAすたっふさんとのコラボ企画で、本の紹介やポップ作り等も協力してくれました。

みなさんのおかげで、とても素敵なコーナーになりました。

（YAすたっふとは、図書館の中高生ボランティアのみなさんです。）



YAすたっふの
みなさん本当に
ありがとう!!!

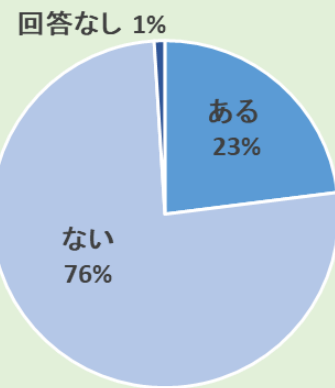


掛川オンブズマン(左)と成瀬オンブズマン(右)

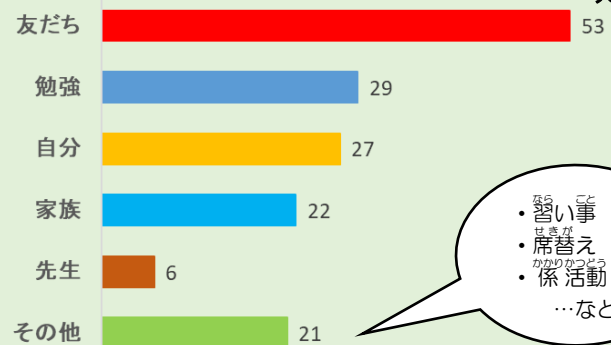
「いろんな本があって勉強になるね」

「本がたくさん貸出中になってるね」

質問1. あなたは、今、悩んだり困ったりしていることはありますか？



(あるを選んだ人) 何について悩んでいますか？

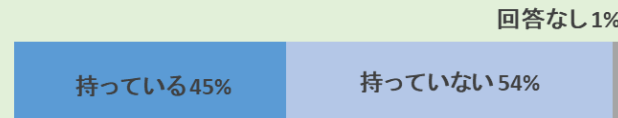


・習い事
・席替え
・係活動
…など

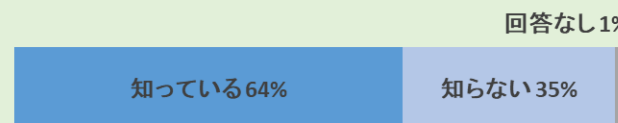
昨年と同じで、友だちや勉強のことで悩んでいる人が多かったです。



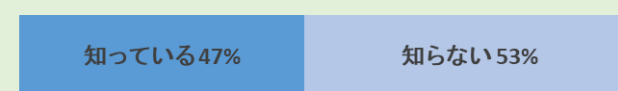
質問4. 子どもオンブズマンがみなさんに配っているカードを持っていますか？



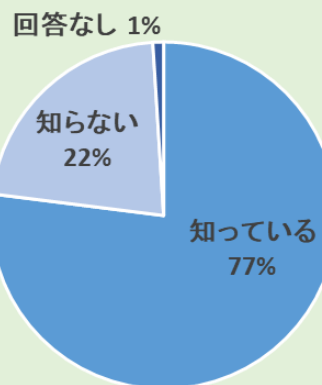
質問5. 子どもオンブズマンはフリーダイヤル(無料)で相談ができることを知っていますか？



質問6. 子どもオンブズマンに手紙で相談できるオンブズマンレター(無料)を知っていますか？



質問2. くにたち子どもの人権オンブズマン(子どもオンブズマン)を知っていますか？



子どもオンブズマンアンケート

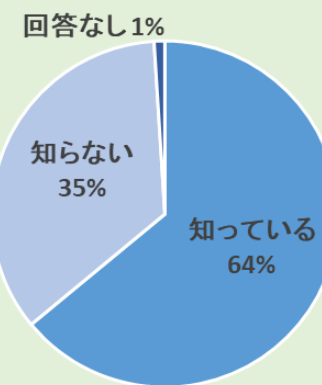
国立市の公立小学校8校の5年生にアンケートに答えてもらい、485人から回答がありました。

今年も、みなさんからたくさんの意見を聞かせてもらいました。その中からいくつか、ご質問へのお返事を、この機関紙の最後のページにのせました。すべてにお答えできなくて残念ですが、協力いただいたアンケートはすべてオンブズマンが読んでいます。今後も頼りになる存在となれるよう、頑張っていきます。ぜひ、気軽に声をかけてもらえたらうれしいです。

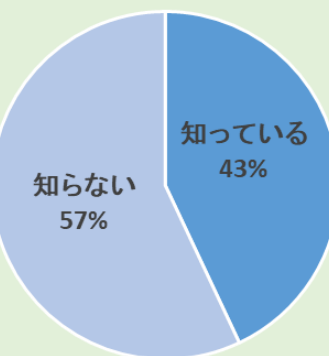
6年目を迎えた「子どもオンブズマン」をみなさんに知ってもらえて、うれしく思っています。一方で、なぜ「オンブズマン」という名前なの？と思っている人も多いのでは。スウェーデン語で「代理人」という意味で、権利を救済する役割を持つ人のことを言います。子どもオンブズマンは、18歳までのみなさんのお話をお聞きます。いつでも会いに来てください！

*イラストは東京都立第五商業高校イラスト部のみなさんが描いてくれました

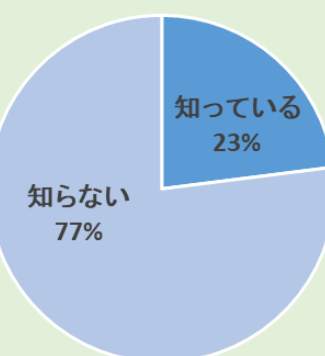
質問3. 子どもオンブズマンは、子どもの人権を守るため、あなたの話を聞いて一緒に考え、あなたの意見を家族や先生に伝えたりして、解決に向けて一緒に頑張ることを知っていますか？



質問7. 子どもたちには、「児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)」があって、「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」が保障されていることを知っていますか？



質問8. 令和4年6月に「こども基本法」という法律ができました。この法律は、すべての子どもがすこやかに成長することができ、持っている権利が守られ、幸せな生活ができる社会にすることを目的に作られました。このことを知っていますか？



質問9. 長引く新型コロナウイルス感染症の影響で、あなたの生活が変わったことは何ですか？工夫していることや困ったこと等があれば書いてください。

- ・コロナが理由で友だちと市民プールにいけなくなった
- ・マスク生活で相手の笑顔がみづらいので、自分で笑うようにしている
- ・にっこり笑うのが苦手になった
- ・外に行けなくなったので、家でできる体操をしています
- ・家にいることが多くなり、ゲームする時間が増えた、兄弟げんかも増えた
- ・マスクになれてしまって、はずすのが怖い気がする

など

質問10. 国立市は、「こどもたちが自分らしく生きられるまち」を自指し、「(仮)国立市子ども基本条例」を作ろうとしています。条例を作る大人に、(自分や周りの人の)こんな様子を見てほしい、こんな気持ちを伝えてほしいと思うことがあれば書いてください。

- ・「こどもたちが自分らしく生きられるまち」が本当に行けるといいなと思います
- ・個性をいかせるせいかつにしたい
- ・子どもも辛い時があるし、ガマンもしている
- ・「子どもより大人の方が大変」っていうけど、子どもも大変なことを知ってほしい
- ・意見を聞いてほしい
- ・何回でもちようせんする姿
- ・あるけど、言いたくない

など

オンブズマンに伝えたいことでは、たくさんのメッセージをもらいました。ありがとうございます。一部を紹介します。

- ・相談したいことがあったら、いきます
- ・教室を静かにさせる方法を教えてください
- ・これからもこまっている人が、オンブズマンにいたら元気になれるようにがんばってください
- ・みんなが平和になる町にしてほしいです
- ・たくさんの子どもの、たすけてください
- ・もう少しオンブズマンの手紙をへらしてほしい

ツイッターでつぶやいています。フォローしてね！

